

気象講演会 温暖化時代の ヤマセはどのような？

地球規模で引き起こる温暖化の時代、東北の稲作に大きな影響を及ぼすヤマセはどのようなのか。今年のようなことが、起こりやすくなっているのではないか。このような観点から、気候変動の立場からみたヤマセの出現傾向と、いもち病など稲作への影響の両面から解説します。

平成21年
日時 **10月31日(土)** 開場 / 13:00
開演 / 13:30~16:00
場所 **大崎市中央公民館** 大崎市古川北町5-5-2

聴講者 / 会員と一般を対象 入場無料

講師及び題名

1 「ヤマセ型冷夏の出現傾向」

講師：境田 清隆氏（東北大学大学院環境科学研究科教授）

2 「ヤマセの出現と水稻への影響 ~冷害と病害~」

講師：大場 淳司氏（宮城県古川農業試験場作物保護部研究員）

主催：日本気象学会東北支部

共催：仙台管区气象台

後援：宮城県

問い合わせ先：日本気象学会東北支部事務局（仙台管区气象台新館）

気候・調査課 / TEL022-297-8135 予報課 / TEL022-297-8137